

ワーキング・実行チーム・実行委員会等の方向性についての照会

名称	会則見直し検討会 (前年:会則改定ワーキング)	防災・減災実行委員会 (前年:防災・減災ワーキング)
活動目的	現行会則第5条以下の改正案の提案	1) 春季、秋季消防避難訓練を(公財)プラザコム・ワンと連携して行う。2) 施設内の防火設備の設置場所や使い方を知ってもらい、防火知識を広める活動をする。3) 避難滑り台、避難階段などの体験を通し避難経路を知ってもらう活動をする。4) 施設改善実行委員会と連携して避難経路の改善活動をする。5) 福祉コミュニティプラザ内の安心、安全の防災活動をする。6) 「心肺蘇生・AED講習会」を定期開催し、いざ!!という時に助け合える活動をする。7) 登録グループに呼びかけ連携して活動する。
活動内容	現行会則で、①守られていない(守りにくい)個所、②表現が曖昧で人によってとらえ方に差がある個所、③その他修正すべき(した方がいい)個所を洗い出し修正案を作成し、次回の総会での承認を目標に、運営委員会に提案すべく活動しております。	今までの実績:こむ1館内で活動する人たちと一緒に行動する消防避難訓練。心肺蘇生・AED講習会。 今後の予定:大地震発生時の防災行動訓練。その他、福祉コミュニティプラザで活動する人たちとの合同防災訓練など。
現在のメンバー	現運営委員:中下、三島、中小路、榎本 一般会員:岡田(ありのままG)、金子(はっぴーばーばら)、谷田(がんサポート)、松崎(歌楽多笑一座)、中村(心臓障碍者)、原(ランチボックス) ・まとめ役:原 ・副 " :中下(運営委員会窓口担当)	岡田 八郎(専心会)、荻野 昌代(ゆめふうせん)、中小路 絵美(紙芝居)、眞下 英彦(つながりづくり)、三島 ミナ子(広域ボラ)、油井 武(広域ボラ)
その他 補足内容 提案意見	改正案の提案がゴールなので、名称は二者択一では「企画検討会」にならざるを得ませんが、日本語として、またテーマ内容から「会則見直し企画検討会」は違和感があります。短期なので特にこだわりませんが、できれば「会則見直し検討会」でお願いします。	単年度の活動ではなく多年度の活動としたい。

ワーキング・実行チーム・実行委員会等の方向性についての照会

名称	施設改善実行委員会 (前年:施設改善ワーキング)	交流事業企画検討会 (前年:広報ワーキング)
活動目的	施設利用者の意見を吸い上げ、施設を利用する上で起きる不具合などの改善、改良を進める。	コロナ禍でも、こむ1会登録グループが安全安心に行える行える交流活動企画実施していく。 実行委員会のメンバーでこむ1会会員向け・もしくは+一般市民向けにわたしたちの活動を知ってもらい市民に啓発活動が行う。 (運営委員中心で目的を遂行できる様々な形を検討する)これは恒久的に実施する。前年度実施出来なかった「アンケート&座談会」等種々の事業などは実行委員会として進めていく。これは事業毎に結成、その事業が終われば解散する
活動内容	・施設利用者が施設内を利用しやすく安全に活動できるように、必要に応じて(公財)岡本さんに相談し協力を得て改善、改良を進める。・クッキングルームは、利用グループの意見を聞き共に改善を進める。・防災減災実行委員会と協力し活動する。・こむ1会利用者、利用グループに呼びかけ活動の輪を広げる。	音楽・朗読・紙芝居・マジックなどの舞台を中心とした演芸 講演会・研修会等 座談会など出席者参加がたのサロン etc.
現在のメンバー	三島ミナ子(広域ボランティア)	昨年度大掃除&交流ワーキングメンバーのテープ出口、中小路、情報高原、絵芝居角田、武庫川連携佐々木、お話村中、我楽多松崎、武庫川ネット山本と 自然保護の東、各氏に第一回交流実行委員会開催のお知らせをしています。 連絡会会議後、運営委員会の皆さん及びこむ1会会員にもお知らせしたいです。
その他 補足内容 提案意見	各実行委員会と連携して進める内容が多いと思います。施設改善実行委員会としての活動を希望します。	第1回交流実行委員会を12月6日(月)13時より実施、今後の活動について話したいです。今回、企画検討及び実行委員会の定義が整備されていないとの事で延期を余儀なくされました。早く整備をお願いします。 各交流会(イベント)はそれぞれ実施の度にメンバーを募集し実施していく単発の企画・実施なのですが、恒久的に大元は交流事業企画検討会(運営委員)主体で行えればと思っています。

ワーキング・実行チーム・実行委員会等の方向性についての照会

名称	大掃除実行委員会 (前年:大掃除実行委員会)	広報企画検討会 (前年:広報ワーキング)
活動目的	2021年度中(7月まで)の大掃除の実行を目指す。	こむ1会内の情報やノウハウの共有を促進する(記録化、文書化、アーカイブ化)。宝塚市民なら「ぷらざこむ1」と「こむ1会」のことがわかるようにし、こむ1会のことを知ってもらって、利用者(ボランティア)を増やす。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大掃除に必要な道具等の事前確認と準備 ・具体的な日程決め ・大掃除の仕方 	広報活動についての継続検討 <ul style="list-style-type: none"> ・館内見学の方法 ・掲示板や館内の掲示物(館内表示) ・手話言語、音訳、映像(イラスト)を用いた広報の検討 など
現在のメンバー	村中、三島、高原、角田、出口	東・中下・村中・榎本・前田・大西
その他 補足内容 提案意見	12月10日運営委員会後の話し合いについて、当日参加を募集する予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーキングに多くの方が参画してもらう仕組みを検討(運営委員以外からも参加が欲しい)が必要がある。 ・広報活動を細分化する(さまざまな実行チーム)ことで、作業内容が単純化、わかりやすく部分的な参加がしやすくなるので、多くの人に興味ある作業や手伝える内容で参画が増える仕組みが必要。 ・ワーキング間の連携も検討する必要がある。広報の検討内容は、他のワーキング(実行委員会や企画検討会)に横断や重複する内容 ・予算(必要な経費か)が使える仕組みを検討する必要がある。

ワーキング・実行チーム・実行委員会等の方向性についての照会

名称	デジマガ制作実行委員会 (前年:デジマガ制作実行チーム)	動画制作実行委員会 (前年:動画制作実行チーム)
活動目的	こむ1会の会員同士の交流や運営委員会の議論や動向の情報共有のため、デジタル広報誌を制作、実行する。	コロナ禍で「ぷらざこむ1の施設見学」の要請が来ても応えられない可能性があるため、一般市民の方向けの館内見学や施設説明をする動画制作(館内放映・ウェブサイト掲載など)をする。
活動内容	・デジマガの取材や編集および発行 ・広報の配信システム整備(メール配信システム)を検討、会員の一人ひとりに届く仕組みを整える	ぷらざこむ1施設の特徴「利用者がボランティアで運営する施設」であること、飲食可能な場所、利用の際の注意事項など(字幕・音声解説など)を説明する動画を製作および配信
現在のメンバー	村中・榎本・大西・東	中下・村中・榎本・東
その他 補足内容 提案意見	広報企画検討会(上記)と同様。 実行委員会(作業チーム)は、柔軟な参加・参画・協力ができる枠組みが相応しい(例えば、取材や原稿、寄稿、イラスト協力、撮影協力など、個人でできる範囲で、自由に協力しあえる仕組みの方が、実作業では効果がある)	広報企画検討会(上記)と同様。 制作中に、部分的な協力を、こむ1会の登録グループに@グループ単位で「協力を求めるような仕組みがあってもよいのではと思う(実行委員会のメンバーは固定制でなくても良い。コアスタッフをつくり、応援メンバーについてはいつでも自由にするなど)

ワーキング・実行チーム・実行委員会等の方向性についての照会

<p>名称</p>	<p>ウェブサイト制作実行委員会 (前年:ウェブサイト制作実行チーム)</p>
<p>活動目的</p>	<p>ふらざこむ1のポータルサイト「コムワンネット」の企画および制作作業を引き継ぎ、実行する。 こむ1会内の情報やノウハウの共有を促進する (記録化、文書化、アーカイブ化)</p>
<p>活動内容</p>	<p>・「コムワンネット」のウェブサイト管理やメンテナンス ・運営委員などへの使用説明および利用者サポート</p>
<p>現在のメンバー</p>	<p>中下・村中・前田・榎本・東</p>
<p>その他 補足内容 提案意見</p>	<p>広報企画検討会(上記)と同様。</p>